

令和元年度北本市一般会計決算

(単位：円、％)

区 分	令和元年度	平成30年度	比 較	
			増 減	比 率
予算現額	21,772,765,000	20,111,855,000	1,660,910,000	8.3
歳入決算額	21,267,397,466	19,729,591,461	1,537,806,005	7.8
歳出決算額	20,240,184,728	18,887,831,725	1,352,353,003	7.2
歳入歳出差引額	1,027,212,738	841,759,736	185,453,002	22.0
翌年度へ繰越すべき財源	11,707,000	18,877,000	△ 7,170,000	△ 38.0
実質収支額	1,015,505,738	822,882,736	192,623,002	23.4
単年度収支額	192,623,002	169,561,349	—	—

令和元年度の一般会計決算は、歳入が212億6,739万7,466円、歳出が202億4,018万4,728円となりました。

前年度と比較すると、歳入が15億3,780万6,005円、7.8％の増額、歳出が13億5,235万3,003円、7.2％の増額となりました。

これは、令和元年度に実施した幼児教育・保育無償化事業、プレミアム商品券事業、都市公園整備事業に係る経費の増などによるものです。

歳入歳出差引額は、10億2,721万2,738円となり、このうち翌年度へ繰越すべき財源を1,170万7,000円としたことから、実質収支額は10億1,550万5,738円となりました。

また、単年度収支額は1億9,262万3,002円となりました。

主な財政指標は、経常収支比率90.9％（前年度比0.9ポイント減）、実質公債費比率7.3％（前年度比増減なし）、将来負担比率27.1％（前年度比7.2ポイント減）となりました。

令和元年度一般会計・特別会計決算の合計

(単位：円、%)

区 分	令和元年度	平成 3 0 年度	比 較	
			増 減	比 率
歳入決算額	34,032,624,660	32,837,305,709	1,195,318,951	3.6
歳出決算額	32,798,341,412	31,681,198,865	1,117,142,547	3.5
歳入歳出差引額	1,234,283,248	1,156,106,844	78,176,404	6.8
翌年度へ繰越すべき財源	11,707,000	18,877,000	△ 7,170,000	△ 38.0
実質収支額	1,222,576,248	1,137,229,844	85,346,404	7.5

令和元年度特別会計決算

北本市後期高齢者医療特別会計

(単位：円、%)

区 分	令和元年度	平成 3 0 年度	比 較	
			増 減	比 率
歳入決算額	885,307,738	882,276,968	3,030,770	0.3
歳出決算額	881,917,028	881,315,348	601,680	0.1
歳入歳出差引額	3,390,710	961,620	2,429,090	252.6
翌年度へ繰越すべき財源	0	0	0	—
実質収支額	3,390,710	961,620	2,429,090	252.6

北本都市計画事業久保特定土地区画整理事業特別会計

(単位：円、%)

区 分	令和元年度	平成 3 0 年度	比 較	
			増 減	比 率
歳入決算額	323,140,809	316,231,617	6,909,192	2.2
歳出決算額	310,957,639	308,484,808	2,472,831	0.8
歳入歳出差引額	12,183,170	7,746,809	4,436,361	57.3
翌年度へ繰越すべき財源	0	0	0	—
実質収支額	12,183,170	7,746,809	4,436,361	57.3

北本市国民健康保険特別会計

(単位：円、%)

区 分	令和元年度	平成30年度	比 較	
			増 減	比 率
歳入決算額	6,739,153,240	7,359,041,181	△ 619,887,941	△ 8.4
歳出決算額	6,574,078,890	7,197,252,507	△ 623,173,617	△ 8.7
歳入歳出差引額	165,074,350	161,788,674	3,285,676	2.0
翌年度へ繰越すべき財源	0	0	0	—
実質収支額	165,074,350	161,788,674	3,285,676	2.0

北本市介護保険特別会計

(単位：円、%)

区 分	令和元年度	平成30年度	比 較	
			増 減	比 率
歳入決算額	4,817,102,283	4,549,550,833	267,551,450	5.9
歳出決算額	4,790,823,793	4,405,934,952	384,888,841	8.7
歳入歳出差引額	26,278,490	143,615,881	△ 117,337,391	△ 81.7
翌年度へ繰越すべき財源	0	0	0	—
実質収支額	26,278,490	143,615,881	△ 117,337,391	△ 81.7

埼玉県央広域公平委員会特別会計

(単位：円、%)

区 分	令和元年度	平成30年度	比 較	
			増 減	比 率
歳入決算額	523,124	613,649	△ 90,525	△ 14.8
歳出決算額	379,334	379,525	△ 191	△ 0.1
歳入歳出差引額	143,790	234,124	△ 90,334	△ 38.6
翌年度へ繰越すべき財源	0	0	0	—
実質収支額	143,790	234,124	△ 90,334	△ 38.6

令和元年度公営企業会計決算

北本市公共下水道事業会計

(単位：円、%)

区 分		令和元年度	平成 3 0 年度	比 較	
				増 減	比 率
収益及び 収入支出	収入決算額	1,017,832,029	1,058,220,033	△ 40,388,004	△ 3.8
	支出決算額	1,022,060,159	1,001,214,922	20,845,237	2.1
	翌年度繰越額	0	0	0	—
資本及び 収入支出	収入決算額	339,537,910	283,155,860	56,382,050	19.9
	支出決算額	640,192,706	600,028,009	40,164,697	6.7
	翌年度繰越額	23,500,000	0	23,500,000	—
当年度純利益		△ 11,661,665	55,097,483	△ 66,759,148	△ 121.2

令和元年度 財政健全化法に基づく北本市財政の健全化判断比率等について

1 北本市財政の健全化判断比率の報告について

健全化判断比率 比較表

健全化判断比率	令和元年度	平成30年度	早期健全化基準
実質赤字比率	— (%)	— (%)	12.97(%)
連結実質赤字比率	—	—	17.97
実質公債費比率	7.3	7.3	25.0
将来負担比率	27.1	34.3	350.0

＊「—」は赤字がないため、数値を表示していない。

いずれも早期健全化基準を下回っています。

2 北本市公営企業の資金不足比率の報告について

北本市公共下水道事業会計に資金不足は生じておりません。